

農業高校から考える

男女共同参画

特集 02

滋賀県立長浜農業高等学校



「農業高校は男子生徒が多い」というイメージを持たれている方も少なくないのではないのでしょうか。昨年、出前授業でお伺いした農業高校二校で「近頃は女子生徒の方が多いですよ。」とお聞きし、ぜひ、お話を伺いたいとお願ひしたところ、今回、滋賀県立長浜農業高等学校の生徒のみなさんにお話を伺うことができました。

校門を通ってから校舎まで700メートル。校門から美しい木々に見守られながら、道を進むと、広大な敷地が広がっています。

長浜農業高等学校

長浜農業高等学校には、「農学科」「園芸科」「食品科」の三つの学科があります。各学科にはそれぞれ三つの分野があります。

「**農学科**」は、「食料生産分野」「**食農振興分野**」「**動物科学分野**」があります。「**園芸科**」には、「草花分野」「**果樹分野**」「**野菜分野**」があります。「**食品科**」には、「**農産物利用分野**」「**製菓・製パン分野**」「**畜産物利用分野**」があります。

ります。寄ってきてくれる動物たちがいるのでやりがいがあります。

○世話をしている動物たちと仲良くなれます。ちゃんと世話をすると懐いてくれるし、特に警戒心が強く人になかなか近づかない仔牛が人に慣れてくると嬉しくなります。

たいへんなことは どんなことですか？

○特につらい、しんどいと感じることはないです。体力的にと言われると、^{※1}ボロ出し(糞尿の片付け)は重いのでたいへんです。特に夏は匂いもきつくなります。下に敷いているおが屑が肌について、気管に入って苦しくなったりすることもあります。

○特にたいへんだと思っていることはありません。精神的にと言われると、動物たちが嫌がっていると分かるけれどもやらなければならぬことはつらいです。例えば、身体測定は体重計に乗

この雄大な自然の中で特色あるカリキュラムのもと、学校生活を送っておられる生徒の皆さん。夏休み中とはいえ、命ある動植物に関わっているため、作業されていた『**農学科動物科学分野**』と『**食品科製菓・製パン分野**』の生徒の皆さんにお話を伺いました。

01 農学科動物科学分野 進路選択のきっかけは？

○将来、犬(動物)に関係する仕事をしたいと思っていて、将来やりたいことを絞るためにこの学校に進学しました。○将来、動物に関わる仕事をしたいと考えていたので、詳しく学びたいと思いました。

ることを嫌がりません。特に除角や鼻かん(鼻につける金具)や耳タグをつけるのは目に見えて嫌がるのでつらいです。

ジェンダーの視点から 男女に分かれて作業することはありますか？

○作業は男女平等に割り振られるので、学校の中で男子、女子で分けられることはありません。



02 食品科製菓・製パン分野 進路選択のきっかけは？

○中学校の時に体験入学などで多くの学校を見て、その中でもこの学校がいいなと思ったので決めました。

○将来、パティシエになりたいと思っていたことがきっかけです。

○お菓子作りが好きだったので、この学校に進学しました。

○牛や犬、馬の世話をしています。主に環境整備が中心です。えさやり、ブラッシング、牛の糞尿の片付け、出産の手伝い、出産した後の仔牛の世話などがあります。この時期は暑いので、シャンプーもしています。

達成感ややりがいを感じることはどんなことですか？

○動物に触れられることが何よりうれしいです。特に夏は匂いもきついし、暑い中での作業になります。また、冬は寒い中での作業なので、たいへんですが、それ以上に少しずつ動物たちとの距離が縮まってくるのが分か

ジェンダーの視点から

○他のクラスは男女比が半々くらいですが、このクラスはほとんどが女子のクラスです。男子は学年によっても違います。一人二人という学年もあり。友だちはできるし、男女比など気にするのではなく、自分のやりたいところに行けばいいと思います。

○就職活動の場で、「男の人を採用したいから」と言われることもありましたが、性別関係なく思うような仕事でも女性の採用がないのはなぜだろうと思っています。

○「女の子なんやから…」とよく言われますが、男なんやから、女なんやからということにとらわれすぎているのではないかと思います。その子らしさを大切にして応援してほしいと思います。

※1 ボロ出し…糞と尿とを畜舎外に搬出する作業
※2 除角…牛の角を取ってしまうこと。牛同士のケガを防ぐほか、人間へのケガの恐れも少なくなる